

平成19年3月期 中間決算補足資料

1. 連結業績の推移	・・・	P 1
2. 単体業績の推移	・・・	P 2
3. 主要医薬品の売上推移	・・・	P 3
4. 新薬開発状況（国内）	・・・	P 4
5. 新薬開発状況（海外）	・・・	P 5

1. 連結業績の推移

(百万円)

決算期 項目	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	前同比	'07(H19)年 3月期予想	前期比
売上高	60,933	30,237	64,007	32,600	7.8%	64,500	0.8%
営業利益	5,516	1,550	1,877	1,892	22.1%	2,560	36.4%
(対売上高比率%)	(9.1)	(5.1)	(2.9)	(5.8)		(4.0)	
経常利益	5,813	1,917	2,700	1,788	△ 6.7%	2,560	△ 5.2%
(対売上高比率%)	(9.6)	(6.3)	(4.2)	(5.5)		(4.0)	
特別損益	2,166	726	886	405	△ 44.1%	390	△ 56.0%
当期純利益	4,734	1,490	2,045	1,137	△ 23.7%	1,630	△ 20.3%
(対売上高比率%)	(7.8)	(4.9)	(3.2)	(3.5)		(2.5)	

連単倍率							
売上高	1.06	1.06	1.13	1.14		1.13	
当期純利益	1.02	0.97	1.05	0.98		1.02	

研究開発費	9,892	4,728	10,574	4,567	△ 3.4%	10,900	3.1%
(対売上高比率%)	(16.2)	(15.6)	(16.5)	(14.0)		(16.9)	

減価償却費	3,011	1,514	3,138	1,546	2.1%	3,230	2.9%
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

設備投資額	1,660	608	2,284	1,514	148.7%	3,820	67.3%
-------	-------	-----	-------	-------	--------	-------	-------

輸出高	1,552	287	647	945	228.8%	1,410	117.9%
-----	-------	-----	-----	-----	--------	-------	--------

期末従業員数(人)	1,686	1,748	1,759	1,817	69人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

2. 単体業績の推移

(百万円)

項目 \ 決算期	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	前同比	'07(H19)年 3月期予想	前期比
売上高	57,236	28,632	56,642	28,651	0.1%	57,000	0.6%
営業利益	5,524	1,520	1,790	1,784	17.4%	2,500	39.7%
(対売上高比率%)	(9.7)	(5.3)	(3.2)	(6.2)		(4.4)	
経常利益	5,836	1,891	2,650	1,694	△ 10.4%	2,500	△ 5.7%
(対売上高比率%)	(10.2)	(6.6)	(4.7)	(5.9)		(4.4)	
特別損益	2,037	726	790	417	△ 42.5%	400	△ 49.4%
当期純利益	4,655	1,530	1,946	1,158	△ 24.3%	1,600	△ 17.8%
(対売上高比率%)	(8.1)	(5.3)	(3.4)	(4.0)		(2.8)	

研究開発費	9,934	4,730	10,618	4,613	△ 2.5%	10,900	2.7%
(対売上高比率%)	(17.4)	(16.5)	(18.7)	(16.1)		(19.1)	

減価償却費	2,841	1,449	2,978	1,468	1.3%	3,100	4.1%
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

設備投資額	1,493	508	2,796	1,618	218.4%	3,880	38.8%
主要内容	生産機械等 486 その他 1,007	生産機械等 185 その他 323	生産機械等 691 研究施設 1,295 その他 810	生産機械等 307 研究施設 1,049 その他 262		生産機械等 440 研究施設 3,000 その他 440	

輸出高	1,546	285	641	942	230.1%	1,410	120.0%
-----	-------	-----	-----	-----	--------	-------	--------

期末従業員数(人)	1,463	1,516	1,482	1,527	11人	-	-
-----------	-------	-------	-------	-------	-----	---	---

3. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期	'05(H17)年 3月期	'06(H18)年 3月期中間	'06(H18)年 3月期	'07(H19)年 3月期中間	前同比	'07(H19)年 3月期予想	前期比
排尿障害改善薬 ユリーフ	※注1	-	-	-	732	-	1,750	-
唾液分泌促進剤 サラジェン		-	2	58	51	-	190	227.6%
糖尿病治療剤 グルファスト	※注1	1,543	1,047	2,548	1,289	-	2,950	-
高脂血症治療剤 ベザトール		10,481	5,571	10,627	4,979	△ 10.6%	10,200	△ 4.0%
血圧降下剤 シナロング		312	570	1,151	579	1.6%	1,310	13.8%
切迫流・早産治療剤 ウテメリン		6,368	3,261	6,208	3,002	△ 8.0%	5,780	△ 6.9%
脳循環改善剤 キサンボン		5,554	2,730	4,869	2,041	△ 25.2%	3,830	△ 21.3%
アレルギー性結膜炎治療剤 リザベン点眼液		4,585	1,331	3,361	1,293	△ 2.9%	3,250	△ 3.3%
アレルギー性疾患治療剤 リザベン		2,856	1,211	2,455	1,105	△ 8.7%	2,210	△ 10.0%
気管支喘息治療剤 ドメナン		780	354	682	286	△ 19.2%	560	△ 17.9%
パーキンソン病治療剤 カバサール		10,010	5,379	10,336	5,108	△ 5.0%	10,100	△ 2.3%
血液凝固阻止剤 フラグミン		2,921	1,427	2,583	951	△ 33.4%	1,890	△ 26.8%
緑内障・高眼圧症治療剤 リズモンT G点眼液		1,138	605	1,195	643	6.4%	1,240	3.8%
子宮内膜症治療剤 ゾラデックス1.8mgデポ		1,220	581	1,127	519	△ 10.6%	1,020	△ 9.5%
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン		691	387	734	354	△ 8.4%	710	△ 3.3%
女性ホルモン剤 エストラダーム		538	268	520	251	△ 6.3%	510	△ 1.9%
体外診断用医薬品 フリースタイルキッセイ	※注2	1,308	696	1,411	560	△ 19.6%	560	△ 60.3%

※注1：ユリーフ及びグルファストの平成19年3月期中間実績及び通期予想値は販売提携先への供給額を除いた金額(自社販売額のみ)です。平成18年3月期以前の売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。

※注2：フリースタイルキッセイは本年9月末をもって販売を終了しております。

4. 新薬開発状況(国内)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考	
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加	
	サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジーン・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加	
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (ピオグリタゾンとの併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	第Ⅱ相		KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用	
			JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	
	第Ⅰ相		KGT-1681	創製品／自社開発	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	
			KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用	
	KUL-7211	創製品／自社開発		尿管結石に伴う疼痛緩解、排石促進	β 2, β 3受容体刺激作用		

※前回公表時(平成18年8月)からの変更点:JR-013:第Ⅰ相→第Ⅱ相

5. 新薬開発状況(海外)

開発段階	一般名／ 開発番号	開発区分／導出先	導出先権利許諾地域／自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認申請準備中	ミチグリニド／ KAD-1229	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／ KMD-3213	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	自社開発	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相準備中	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	オリエントユーロ(台湾)	台湾、香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	※ ¹ シロドシン／ KMD-3213	シンモサ(台湾)	台湾、香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	※ ² ミチグリニド／ KAD-1229	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	第一製薬(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
	KGT-1251、 KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病、肥満	SGLT2阻害作用
	※ ³ KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産、喘息の急性発作	β 2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KFA-1982	自社開発		深部静脈血栓症など	血液凝固第Xa因子阻害作用

※前回公表時(平成18年8月)からの変更点:ミチグリニド(韓国):承認取得済→10/1薬価収載・新発売により削除、KUR-1246:予想される適応症に喘息の急性発作を追加

※1:第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ)

※2:今後の臨床開発についてはFDAと協議中

※3:メディシノバに技術導出したKUR-1246は第Ⅱ相臨床試験の準備中